

The service club to the YMCA



**THE Y'S MEN'S CLUB OF  
TAKARAZUKA**

" TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT "

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22, 1988

宝塚ワイズメンズクラブ 2025年12月会報 第444号

宝塚ワイズメンズクラブ

〒 662-0977 西宮市神楽町

5-23

西宮 YMCA 内

Tel (0798)35-5987

HP QR コード



### 主題・標語

国際会長(IP) Edward Ong (シンガポール)

主題 信念、愛、行動 Faith,Love,Action

標語 共に、より強く Together Stronger

アジア太平洋地域会長(AAP) 田上 正(熊本むさし)

主題 信念と愛を持って行動しよう

Act now with faith and Love!

標語 YMCA,ユースと共に地域社会に貢献しよう

Contribute to local society together with YMCA and Youth!

西日本区理事(RD) 中井信一(奈良)

主題 世界中の仲間と YYY ライフを楽しみましょう!!

Let's enjoy the YYY life together with our friends  
all over the world!!

標語 あなたに寄り添う。あなたを忘れない。

Stay with you. Never forget you.

六甲部長(DG) 柳 敏晴(神戸西)

主題 温故知新 Visiting Old, Learning New!

標語 六甲部にウェルビーイング!

We Rokkou-bu aims for wellbeing!

宝塚クラブ会長 多胡葉子

主題 地域で見つかる！繋がる！ワイズ活動！

### 西日本区 12月強調テーマ:CE Christian Emphasis

「すべての人を一つにしてください。」ヨハネによる福音書  
17章 21 節。YMCA とワイズメンズの理想を愚直に掲げ、  
クラブ内外に発信しながら奉仕しましょう。

藪 秀実 クリスチャニティ委員長(近江八幡)

2025~2026 役 員	会長:多胡葉子 副会長:福田宏子 書記:若林成幸 会計:小林康男 監査:長尾 亘、風早寿郎 担当主事:橋本 唯 メネット連絡:小林貴美子 直前会長:長尾 亘
事業委員長	Yサ:武田寿子 CS環境:金岡幸宏 EMC:福田宏子 國際・交流:岡野泰和 広報・ブリテン:若林成幸
特別事業 委員長	TIFA/NGO:小林康男 ファンド:郡家 学、多胡葉子 市民クリスマス:若林成幸
国際交流主査	石田由美子

### ~大阪土佐堀クラブ・宝塚クラブ~ 2025年 クリスマス合同例会

日 時: 2025年 12月 6日 (土) 18時~20時30分

場 所: 宝塚ワシントンホテル ガスライト

会 費: 8,000 円

ドライバー: 石田由美子・丹吾 札

開会点鐘: 宝塚クラブ 会長 多胡葉子

ワイズソング 「いざ立て」(伴奏:オリオン) 全員

聖書・祈祷・メッセージ朗読 若林成幸

うた かみのみこは (伴奏:オリオン)

朗 読 劇: 「プレーメンの音楽隊」 両クラブ有志

ゲスト・ビジター紹介 両クラブ会長

乾 杯: 六甲部部長 柳 敏晴

会 食:

祝 会: バンド演奏 ・

オークション:

うた・フラ: きよしこのよる

報 告:

誕 生 日: 両クラブ会長

ニコニコ:

閉会点鐘: 大阪土佐堀クラブ 会長 岩原義則

### 12月誕生日

10 西野雅子(土佐堀)

11 安行英文(宝塚)

12 只野未来(土佐堀)

### 11月例会実績

会員在籍数(A) 17名

例会出席総数(B) 19名 (内ズーム0名)

(内訳) 会員(C) 12名(内ズーム0名)

メネット・アソシエト 4 (内ズーム0名)

ゲスト・ビジター 3名(内ズーム0名)

マイクアップ(内数 D) 0名

会員出席率 C+D/A 70.6%

例会充足率 B/A 111.8%

### 11月実績

ニコニコ

10,700円 (累計 30,700円)

ファンド

タカラムネ 20,100円 (累計 20,950円)

真菰茶 5,500円 (累計 1,360円)

その他 0円 (累計 1,800円)

合 計 15,600円 (累計 24,110円)

## 今月の聖書

「ところが、『ヘロデのところへ帰るな』と夢でお告げがあったので、別の道を通って自分たちの国へ帰って行った。」(マタイによる福音書2:13)

### 随想

アドヴェントの日々が始まった。待降節という言葉から、主の到来を「待つ」という姿勢を連想させるが、本来、聖書が描き出すクリスマス物語は「冒険」に満ちている。

「さあ、ベツレヘムへ行こう。主が知らせてくださったその出来事を見ようではないか」(ルカ 2:15)。天使の知らせを受けた羊飼いたちは、寒空の中、ベツレヘムまでの暗い道のりを歩き出していく。

「ヨセフもダビデの家に属し、その血筋だったので、ガリラヤの町ナザレから、ユダヤのベツレヘムというダビデの町へ上って行った」(ルカ 2:4)。身重のマリアを連れて、ヨセフもまた、遠く離れたベツレヘムへと出発していった。彼らはいずれも、それまで暮らしていた日常の場を離れ、旅路の果てに辿り着いた「新しい場所」で、救い主イエス・キリストに出会ったのである。

「クリスマス」と「旅・冒険」との結びつきを最も色濃く象徴するのが、占星術の学者たちだろう。夜空に瞬く星の光に導かれて出発した占星術の学者たちも同様に、長き旅路を歩んだ末に救い主に出会う。興味深いのはそこに、学者たちの「帰路」について書かれていることにある。

「ところが、『ヘロデのところへ帰るな』と夢でお告げがあったので、別の道を通って自分たちの国へ帰って行った。」(マタイ 2:13)

学者たちが帰り道に辿ったのは、これまで歩いてきた道ではなかった。彼らは、それまでの人生を反復することをしなかった。それはこの時を境に、彼らの生き方自体が変えられていったことを意味しているのだろう。

クリスマスの出来事は、私たちに「出発」と「変化」とを求めている。しかし、恐れなくともいい。勇気をもって歩み出したその先に、神さまはきっと、「新しい人生の道」を備えてくださっていることだろう。希望を抱いて、それぞれの一歩を踏み出していきたい。

甲東教会牧師 新堀真之



## 11月例会の報告

11月12日(水)18:30から11月第1例会を西公民館ホールにおいて開催しました。出席者はメン12名、メネット・アソシエイト4人・ゲスト・ビジター3人 計 19人。(内ズーム参加1人)。ドライバーの安行英文ワイズは入会後の初登板。多胡会長の開会点鐘につづきワイズソング・聖書朗読・平和の祈り、ゲスト紹介を行つて食事タイムとなりました。

今回のゲスト・スピーカーとして、まつさかき藝道学院 院長、幸真會 二代目會主 児玉宝謹(こだまよしのり) 氏を迎えて日本民謡の解説と実際の演奏を聴くことができました。氏は、幼年期にテクニトーンを習得し、中学高校時代は吹奏楽部でトランペットと指揮者を担当。'90年春、父 幸謹(たかのり)氏の逝去に伴い、22歳で日本民謡幸真會二代目会主を後継。一人二芸が一般的な民謡界に於いて初めて、三味線弾き唄いを始めとする全パートを網羅して演奏されということで、「尺八・横笛、三味線(細竿・中竿・太竿・胡弓)打楽器(太鼓・鼓・ササラ等)が披露された。特に尺八は半音階毎に調整された長さの異なる13本の楽器がケースに入れられており、先代から引き継がれた名品だと知りました。

日本民謡とは、日本国内で 400~600 年ほど前から、主に庶民によって演奏歌唱され、今も伝えられている民俗芸能のひとつ。有名な曲は約 1000 曲、すべて含めると 5000 曲にもなり、世界有数の民族大国といえる数である。民謡を仕分けると、民間伝承型…労働唄・祭り唄・子守唄・お座敷唄、支配階級伝承型…黒田節、新民謡…明治以降の作品に区分されると学び、お待ちかねのパフォーマンス・タイムに移った。

先生は代表的な民謡を数曲歌われたが、びっくりするほどの美声、高音域の伸び伸びと滑らかな歌唱に会場もうつとり、このままもっと続けて聞かせてほしい雰囲気だった。程なくワークショップに移り「稗付節」をみんなで口ずさんだ。私たちが戦後に受けた音楽教育は西洋音楽が主流だったので、日本民謡を味わう機会は案外少なかったから、先生のお話と実演に一目惚れ、目から鱗の感想をもった。

続くQ&Aで岡野ワイズから「Jazzと民謡のコラボ」について質問がでたが、日本民謡の旋律やリズムにも Jazzとの共通点も多くあり、コラボ演奏に違和感がないとのこと。ますます興味をそそられるところであった。

この後、諸報告を行つて20時30分に多胡会長の閉会点鐘でお開きとなつた。

若林成幸



## 11月第二例会議事要旨

2025年11月19日

日 時 11月19日(水)午後6時30分～8時30分  
 場 所 宝塚市立西公民館  
 出 席 多胡会長 石田、岡野、金岡、小林、郡家、武田、若林、計 8名  
 議 題

## 1) 12月～3月 例会予定

1. 12月クリスマス例会に関して  
 日時：12月6日(土)午後6時～9時  
 場所：ワシントンホテル8階 ガスライト  
 会費：8,000円(一部のNon Ys ゲストは5000円)

**12月例会変更のお知らせ**  
 第1例会は12/6(土)クリスマス合同例会(ワシントンホテル・ガスライト)に変更。  
 第2例会は12/10(水)西公民館(市民クリスマス役割確認ほか)に変更。お間違いのないように

## 2. 1月 例会

1/17 阪神淡路大地震記念日の午後、はんしん自立の家で移動例会(案)～廻あげと紙芝居～を協議したが、欠席見込み者が多いため例会は通常通りとし、はんしん自立の家のイベントは1/17日(土)に行うことで調整することになった。

例会：1月12日(水)午後6時～8時30分  
 場所：西公民館  
 講師・：紙芝居ちようちょ代表 桐畠珠理さん

## 3. 2月 例会

日時：2月11日(水)午後6時30分～8時30分  
 場所：宝塚市立西公民館  
 スピーカー 小谷 孝子 さん、「ヴェネズエラでの活動と国情について」  
 (ノーベル賞受賞のマリア・コリア・マチャド氏の活動紹介など)

## 4. 3月 例会

日時：3月11日(水)午後6時30分～8時30分  
 場所：宝塚市立西公民館  
 スピーカー 株式会社Q'S 取締役 DAIDOKORO 店長 前原 裕作 さん、

## 2) チャリティランに関して

日時：11月23日(日)  
 参加者：若林、石田、金岡、福田、多胡  
 1.2Km 仮装ウォークに出場。タカラムネ販売。

## 3) 市民クリスマス「みんなでつくる One Christmas」に関して

開催日 12月13日(土)午後2時から  
 場所 宝塚市立ベガホール  
 (主な確認)  
 集合時間：出演者 10:30, その他のワイズ等 11:30  
 進行・役割分担は12/10例会で説明する  
 子供へのお土産・ポート輪島餅つき土産作りは12/10に行う

## 4) きらりと輝くアート展に関して

準備委員会 11月22日(土)午後1:30～ 神戸YMCA  
 出席 金岡・多胡 出展見込み：プラザコム・自立の家・壁がなければに出展の方々

## 5) 40周年を迎えるにあたっての協議(2月以降に継続)

## 6) 12月号 ブリテン

編集案に沿って投稿分担を決定。投稿期限 11/27 発行 12/1  
 例会報告 1&2:若林、聖書隨想:新堀牧師。六甲部会;多胡・福田、六甲部 CS:金岡、  
 市民 Xmas:若林、YMCA:橋本、地域団体:IL センター、誕生日:安行英文

## 7) 近隣クラブのクリスマス例会

神戸クラブ 12/20(土)5名参加、  
 芦屋クラブ 12/23(火)2名参加

以上(若林)

## 六甲部部会報告

柳部長のもと「蘇った神戸でY'sのウエルビーニングを！」を合言葉に、今期の六甲部部会がホテルクラウンパレス神戸で11月15日(土)に開催された。参加人数100人を目標に、六甲部役員総力をあげての呼びかけ(特に我がクラブの石田ワイズの尽力)が功を奏して121人の参加のもと盛大に開催された。

部会前にはEMCシンポジウムが行われたが、14時30分から7クラブのバナーセレモニーに続いて柳部長の開会点鐘で始まった。

今回のプログラムは「エクササイズでフレイル予防」。講師は株式会社元気サポート代表取締役 の竹尾 好恵 氏。椅子に座ってフレイル予防ができる体操の実技とともに、体を動かしながらいつまでも健やかに自分らしく過ごす方法のアドバイスを受けながら約一時間の講話と実技を楽しんだ。

第二部はお待ちかねの懇親会。美味しいお食事に舌鼓を打ち楽しい交流のひと時が流れていった。最後には各部、クラブからのアピールタイム。我が宝塚クラブも12月13日に開催の市民クリスマスのアピールと献金のお願いをして36,000円の支援献金が集まった。

楽しい交流のひと時はあつという間に終わり、次期部長 杉本ワイズの閉会挨拶で解散となった。

宝塚クラブからの参加者は石田、岡野、小林夫妻、長尾、福田、多胡 の7人。

また、クラブのファンドタカラムネと真菰茶の販売もして参加者の方々に購入協力をさせていただいた。

多胡 葉子



## EMCシンポジウム報告

11月15日、六甲部会においてEMCシンポジウムが開催された。EMC事業委員長 京都グローバルクラブの久保田雅彦氏より、まずご自身の稼業を通じて、いかに人材を獲得したかという経験を述べられた。その後、六甲部各クラブよりそれぞれの経験の発表があった。宝塚クラブの姿を次のように報告させていただいた。

会長を務めた際に、30年代後半である教え子たちを例会のスピーカーとして招いたことがあった。お菓子屋さん、植木屋さんとメカ勤務の管理職の面々であった。それぞれから興味深い話を聞き学ぶところも多くあり教師として嬉しい経験をしたが、できれば彼らがどこかのクラブに入会してくれないかと密かに願っていた。しかし、現代は50年前の我々世代とは異なり、核家族化・女性の社会進出・育児や家事の役割分担等、世相はずいぶんと変化し、クラブ入会は厳しいものと悟らざるを得なかった。

時を同じく、我がクラブは「アソシエイト会員」という制度を取り入れた。一つの条件として会員と同様に「YMCAの維持会員になる」ことを推奨し、通常の例会・行事等へは自由に参加可能ということにした。当時6名であったアソシエイトは4年目の今年には8名になり、積極的かつ献身的に活動に参加下さり大変感謝している。また、アソシエイトが関わっておられる活動領域の経験を見聞きし、そこでも新たな出会いがあるなどクラブ全体が豊かになっているようで嬉しく思っている。

福田宏子

## 第27回神戸YMCA インターナショナルチャリティーランに参加

これ以上望めないと言う位の晴天と気温に恵まれた11月23日(日)、恒例のチャリティーランが神戸しあわせの村で開催され、宝塚クラブからメンバー5名とYMCA 担当主事、合計6名が参加しました。

今年はコロナ禍以降の食べ物出店自粛が緩められ神戸、神戸ポート、芦屋各クラブが合同でおでんに挑戦、神戸西クラブは唐揚げ＆ポテトを提供し大好評でした。私達はささやかに「たかラムネ」販売のみ。1,2km ウォークにいつもの様に仮装で参加し芸術性を(?)アピールしました。注目の出し物はブレーメンの音楽隊。11/19 第2例会の5時間前から被り物と幟を作成したものです。

鳴り物入りで練り歩きました。今年は何故か表彰状がなく、来年に掛けようと誓い新たに赤く色づき始めた神戸しあわせの村をあとにしました。

石田 由美子



### お誕生日一言エッセー

「古希になりました。本来ならご馳走を振る舞い。邪気を払わなければ意味がないのに、お祝いをしてもらうなどもって他。とは言え皆様に感謝申し上げます！」

12月 11 日

安行英文



## 委員会から報告

### 「きらりと輝くアート展」第3回実行委員会（11月22日）

来年春の開催が決定した「きらりと輝くアート展」開催日：2026年3月27日～29日

各クラブからの推薦で、13の事業所から出展者の応募がありました。宝塚クラブからは、{壁がなければ}{こむの事業所}{阪神自立の家}{スペシャルオリンピックス神戸}

{大森成樹・写真}と5つのグループからの参加が決まりました。

委員会では、その他に運営予算(案)・展示ブース展開(案)・本番のスケジュール・受付業務を含む役割分担・搬入作業(案)について確認し、次回1月15日に出展作品の最終決定  
運営作業の詳細について検討する予定です。

(地域奉仕・環境事業委員会 金岡幸宏)

### 市民クリスマス実行委員会

いよいよ12/13(土)に第21回市民クリスマスの本番を迎えます。今回の準備中の裏話を紹介し、皆様の応援をよろしくお願ひしたいと思います。

先ず、出演者は総勢114名の多きになりました。厚生幼稚園から年長児とその保護者と有志で結成のコーラス(Lilly Coro)で40名、ポップン・リンガーズ親子18名、アンサンブル・ダカーポはメンバー10名に宝塚市交響楽団から2名のトランペット奏者の応援得て12名。ところで、今回ほど合唱団の人集めに苦労したことはありませんでした。演奏会本番が12月中旬というのは、この業界ではゴールデンタイム。そのため有力メンバーの一部が他のコンサートへ流出し、臨時結成の合唱である我が合唱団は主力選手が抜けエライコッチャの事態に。あわてて知人らを通じて応援を要請、うれしいことに幼稚園保護者が4名も加わってくれるという申し出もあった、結果38名が出演される。それにフラン「マハロ」もOGの応援を得て7名が参加、本当に「みんなでつくる One Christmas」となりました。

演奏曲としては、終戦80年という節目にあたり冒頭で沖縄の作曲家による作品「平和の鐘」を取り上げました。NHK 合唱コンクールの中学生課題曲になったものですが、沖縄の平和への思いを世界に伝えたいという願いが表現されています。明るい曲調で、メッセージが重くならないようにアップテンポで演奏されます。

このほか今回は特別な試みがあります。ご存じの通り「ポップン・リンガーズ」は今年2月にミュージックベル全国コンクール大会において金賞を獲得されたこともあり、ダカーポがポップンと「You Raise Me Up」をコラボ演奏、その勢いに乗りちょっと冒険な試みなのですが、合唱団とダカーポで「パッヘルベルのカノン」という名曲をポップンとの合同演奏を行うのです。ポップンは16分音符が連続する楽譜に向かって一所懸命に練習を積みあげてくれています。

もちろんオープニングの「ハレルヤ・コーラス」も一段とレベルアップしていますけれど。楽しみです。

若林成幸